

## 新型コロナウイルスについての規約

### 【診断されていない発熱や風邪症状のある者】

風邪と新型コロナウイルス感染症を区別することは医療機関においても判断が非常に困難です。

試合前の体調不良者のコメッツ参加の目安は以下の通りです。

- (1) 発症後（体調不良）、少なくとも 10 日以上経過している
  - (2) 薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも 3 日が経過している。（1 日で熱が下がる等）  
（薬剤とは解熱剤を含む症状を緩和させる薬剤）  
（症状消失後とは咳、咽頭痛、倦怠感、下痢、息切れ等）
- (1) (2) の両方の条件を満たしている場合、参加は問題ありません

★ 試合後 2 日以内に感染が確認された際には速やかに監督に報告して下さい。通常の試合での接触は基本、濃厚接触者に該当しませんが行き帰りの車の同乗など特に密に接触した方は保健所の指示を仰ぎ報告して下さい。

### 【入院者のコメッツ復帰目安について】

- (1) 退院基準を満たし、主治医の指示により退院していること。
- (2) 復帰前に1週間の自宅待機が望ましい。尚、怪我防止の為さらに+1週間の体力回復期間があればなお望ましい。
- (3) 復帰後も毎日の健康観察、マスクの着用、他人との距離を2m程度に保つ等の感染予防対策を行い、体調不良を認める場合には参加しない。
- (4) 感染後の自宅待機者、ホテル療養者もこれに付随する。
- (5) 濃厚接触者に該当した場合は接触した日より14日間は健康観察期間とし保健所の指示に従い、無症状が確認出来た上で参加出来る事とする。

(濃厚接触者に該当しないと保健所の方で判断された場合は参加出来るものとする)

- (6) 医療機関の「陰性証明書や治癒証明書」の提出は求めない

(感染症は発症3日前から発生し発症直後に最大になり、7日程度で急激に感染症は低下するといわれています)

### 【WHO指針より】

コロナウイルスは、発症前や症状が出始めた直後までに最も強い感染力を持ちますが、発熱や咳などの症状が出現した後は急速に感染力を失うという特徴があります。

驚くことに、新型コロナウイルスは感染したことに気づいていないまだ元気な患者ほど人に感染させてしまう力が強いウイルスで、咳をしたり検査で診断がされたりした患者は実はもうあまり人に感染させる力はない状態なのです。

これがインフルエンザウイルスのように発熱後に感染力を持つ一般的な季節性ウイルスと大きく違う点で、症状が出る前の感染患者が活発に活動する中でコロナウイルスを気づかず人に広めてしまう理由です。

コロナウイルス検査が陽性となってしまった場合、その患者が何を基準にもう感染力がないと判断し、仕事や学業に復帰することができるのでしょうか。

2020 年の前半にすでに WHO(世界保健機関)より明確な指針が出ています。

**発症日より 10 日間(無症状の場合には検査日より 10 日間)経過し、かつ症状軽快後 72 時間以上経過した場合**

PCR 検査は一度陽性になるとその後 1 ヶ月間は陽性に出続けます(平均 20 日間)が、発症日より 10 日間経過すればすでに感染性はなく、日常生活や仕事への復帰が可能です。

コロナウイルス感染症から治癒したことを証明するために、PCR 検査を受けて陰性を確認することは必要ありません。なお 10 日間の隔離解除後は、

手指消毒や咳エチケットなどの衛生対策をきちんと行い、熱や咳などの症状がないかどうかの健康観察を毎日実施するようにしましょう。

日本政府指針変更時は、見直すこともあります。

東京コメッツ事務局